

2021年6月26日

## 根本悠生、世界三大耐久レースに数えられる スパ24時間レースに参戦決定！



合同会社ボーダーレス所属のレーシングドライバー根本悠生（ねもと ゆうき 24歳／東京都）は、7月29日～8月1日にベルギーのスパ・フランコルシャン・サーキットで開催される『2021年 トタルエナジーズ・スパ24時間レース』に、イタリアのヴィンツェンツォ・ソスピリ・レーシング（VSR）から参戦いたします。

ランボルギーニが展開する若手ドライバー育成プロジェクト『ランボルギーニ GT3 ジュニア・プログラム』の一員として、ヨーロッパを舞台にレースキャリアを重ねている根本悠生は、2020年ランボルギーニの母国イタリアで開催された『イタリアGTスプリント選手権』にVSRから参戦し、GT3レース参戦初年度ながらシリーズチャンピオンに輝きました。

2021年シーズン、根本はヨーロッパ6カ国7コースで開催されるGT3レース、インターナショナルGTオープンを主戦場としておりますが、この度、インターコンチネンタルGTチャレンジ/GTワールドチャレンジ・ヨーロッパの一戦である『2021年 トタルエナジーズ・スパ24時間レース』で、VSRの666号車ランボルギーニ・ウラカン GT3 Evoのステアリングを握ることが決定いたしました。

チームメイトは今季インターナショナルGTオープンのチームメイトであるバプティスト・ムーラン（21歳／ベルギー）、アウディスポーツ・アジアの契約ドライバーであるマーティン・ランプ（25歳／エストニア）、ランボルギーニ・スーパートロフェオ・ヨーロッパに参戦中のグレン・ヴァン・ヴェルロ（19歳／オランダ）となり、いずれも欧州自動車メーカーの契約・育成の若い4名のドライバーで挑むこととなります。

“世界一のGTドライバー”を目指し、ヨーロッパの強豪が集うスパ24時間レースに初めて挑戦する根本悠生の活躍に、ご期待いただければ幸いです。

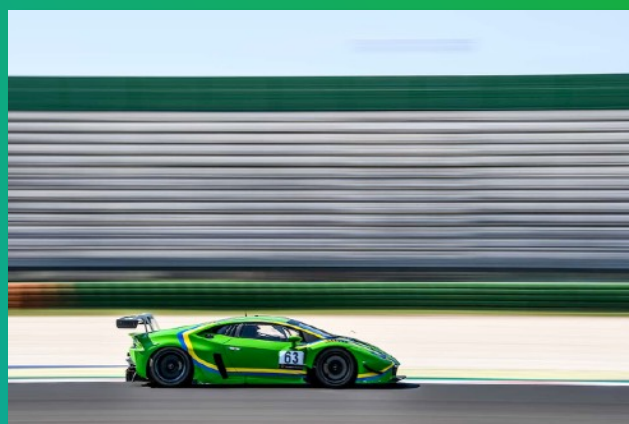
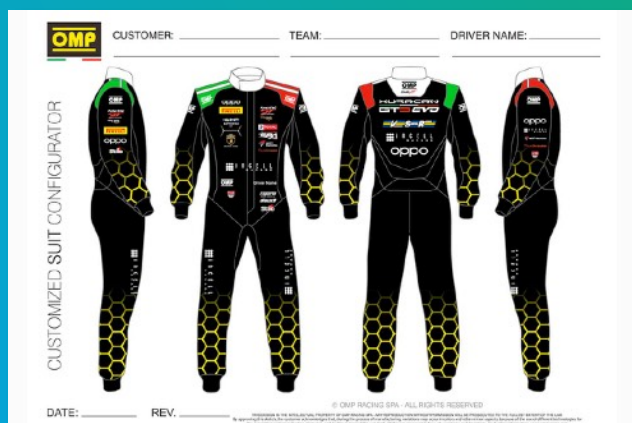
## ■ 2021年 トタルエナジーズ・スパ24時間レース 参戦体制

エントラント：ヴィンツェンツォ・ソスピリ・レーシング (VSR)  
 カーナンバー：666  
 車両：ランボルギーニ・ウラカン GT3 Evo  
 ドライバー：バプティスト・ムーラン／根本悠生／マーティン・ランプ／グレン・ヴァン・ヴェルロ  
 クラス：シルバーカップ

## ■ 根本悠生 コメント

「世界三大耐久レースの一つであるスパ24時間レースへ参戦することができ大変嬉しく思います。昨年、そして2017年にもスパ24時間レースのサポートレースであるランボルギーニ・スーパートロフェオへ参戦しており、この歴史あるレースを目の前で見ました」

「その舞台にランボルギーニファミリーの一員として挑戦できることに、今からとてもワクワクしております。ここでの優勝は、現状のGTレーシングの中で間違いなく欧州一の名誉であり、ランボルギーニ・スクアドラ・コルセそしてヴィンチェンツォ・ソスピリ・レーシング、そして活動を支えてくださるスポンサー様、ファンの皆様のご声援と共にシルバークラス優勝という大きな目標にむけて全力で戦ってまいります。応援の程、何卒宜しくお願い致します」



本件に関するお問い合わせは  
 合同会社ボーダーレス  
[info@borderless-motorsports.com](mailto:info@borderless-motorsports.com)まで

### Sponsor/Partner

